



冬休みの推せん図書(5・6年)



令和3年12月 杉教研学校図書館部

冬休みに、家でじっくり本に触れてみませんか。いつもと違った本を手にとって、新しい世界に飛び出してみましょ。

「シロクマが家にやってきた！」

マリア・ファラー あかね書房

玄関を開けたところにシロクマいたらどうする？障がいのある弟リアムがいるアーサーは、いつも我慢ばかりの生活。大好きなサッカー中継が見られなくなり、家出を決意する。ところが、そこでシロクマのミスターPに出会う。リアムと仲良くするミスターPと過ごしながら、アーサーは自分を見つめ、周りを気にしすぎていたことに気がつく。家族の障がいをどう受け止めるか、考えるいいきっかけになるお話です。

「グレタ・トゥーンベリ」

ヴィヴィアナ・マツァ 金の星社

国連でのスピーチ等で有名になったグレタ・トゥーンベリさん。彼女は何をしてきたのかや彼女に賛同する若者たちのことが書かれています。「わたしたちの家が燃えているときのように行動してほしい。だって、実際、そうなのだから。」気候危機を乗り越えるために、私たちは何をすべきか、考えさせられます。

「謎解きホームルーム」

日本児童文芸家協会編 新星出版社

担任の先生が産休になり、代わりに来た車六(しゃろく)先生は大のミステリー好き。金曜のホームルームでクラスメイトがひとりずつミステリーを発表することになります。9人の作家による9つの話とが載っています。みなさんはいくつ、犯人が分かるかな？

「人類滅亡フラグがたちました！」

ぼくらが決める七つの未来」

令丈ヒロ子 PHP 研究所

不思議な部屋に集められた13歳の男女7名。地球救済プロジェクトの代表に選ばれ、理想の世界をシミュレーションすることに。どんな世界なら人類は滅びないのか、あなたの理想の世界はどんなものですか？

「大人になったら行ってみたい！」

世界のふしぎな風景図鑑」
パイインターナショナル編

世界中にあるきれいで不思議な世界遺産や自然風景、建築物が50か所、紹介されています。これを見ると、いつか行ってみたい場所がたくさん見つけられるのではないのでしょうか？大型本の迫力いっぱいです。

「かべのむこうになにがある？」

ブリッタ・テッケントラップ BL 出版

大きな赤い壁がありました。ねずみは誰も知らない壁の向こうに興味をもちます。そして、みんなが怖がっていた外の世界から飛んできた鳥に、壁の外へ連れていってもらいます。すると…？勇気をもって行動することとは何か、考えながら読んでほしい本です。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
サイコーの通知表	工藤 純子	講談社
ベランダに手をふって	葉山 エミ	講談社
この星を救うために 知っておくべき100のこと	竹内 薫	小学館
大人もしらない！？スポーツの実は…	白旗 和也	文響社
ザ・ランド・オブ・ストーリーズ1 願いをかなえる呪文	クリス・コルファー	平凡社
イッカブック	J.K.ローリング	静山社
世界の名探偵1 デュパン	エドガー・アラン・ポー	ポプラ社
ノーチラス号の冒険1 忘れられた島	ヴォルフガング・ホルバイン	創元社
崖の下の魔法使い	吉野 万里子	学研プラス
絶景のふしぎ 100～世界と日本の美しい 風景・すごい地形のなぜ～	佐野 充	偕成社